

地方公共団体名	兵庫県 猪名川町
所属部局 担当者名	地域振興部 農業環境課 担当：副主幹 乾 和範
地域の抱える課題	<p>本町は、大阪都市圏近郊地に位置し、新名神高速道路の開通により、大阪・神戸・京都への物流の拠点となっております。また、人口3万人程度の小規模な自治体であり、町内で試験的な取り組みを柔軟かつ迅速に受け入れることが可能な自治体です。町と企業の共同提案によって脱炭素先行地域への申請、採択を目指しています。</p> <p><b>【環境・脱炭素に関する課題】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○立地特性を活かした新たな脱炭素ビジネスモデルの導入促進</li> <li>○既存住宅の脱炭素改修と太陽光発電設備、蓄電池の普及促進</li> </ul> <p><b>【同時解決したい地域の課題】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○未利用町有地の活用（大規模団地隣接土地）</li> <li>○公共交通の維持、交通弱者対策</li> <li>○災害時におけるエネルギーの確保</li> </ul>
地域のありたい未来	NET ZERO ENERGY TOWN INAGAWA の実現
事業の概要	<p>以下に例示するような事業について、町と長期的な協力関係により、事業を実現するパートナー企業がおられるか、実現可能性や問題点などを含めて情報収集中です。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○新名神高速道路の利便性を最大限に活かし、</li> </ul>

	<p>主に大阪・神戸・京都といった都市圏へ向けた水素備蓄拠点整備事業や小型水素発電事業及び同実証実験等を町有地で行う企業の誘致</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○本町で再生可能エネルギーを取り扱う地域新電力会社の設立</li> <li>○交通弱者対策として、自動運転技術を活用したFCVの実証実験</li> <li>○既存住宅への再エネ設備導入モデル地区を設定し、カーボンニュートラルを実現するための脱炭素化促進事業</li> <li>○公共施設（公共用地含む）への再エネ設備の導入（PPA事業）と災害時電力確保を目的とした、マイクログリッド網の整備</li> </ul>
<p>企業に求めたい内容</p>	<p>本町では、令和5年度末に地球温暖化対策実行計画（事務事業編・区域施策編）を改訂し、2050年カーボンニュートラルを実現するため具体的なロードマップを示すこととしております。具体的で実行力のある脱炭素関連施策を示すことで、脱炭素施策を地域課題解決の手段とするため、協業する企業の有無など情報収集を行い、本町のポテンシャルを図りたい。</p>